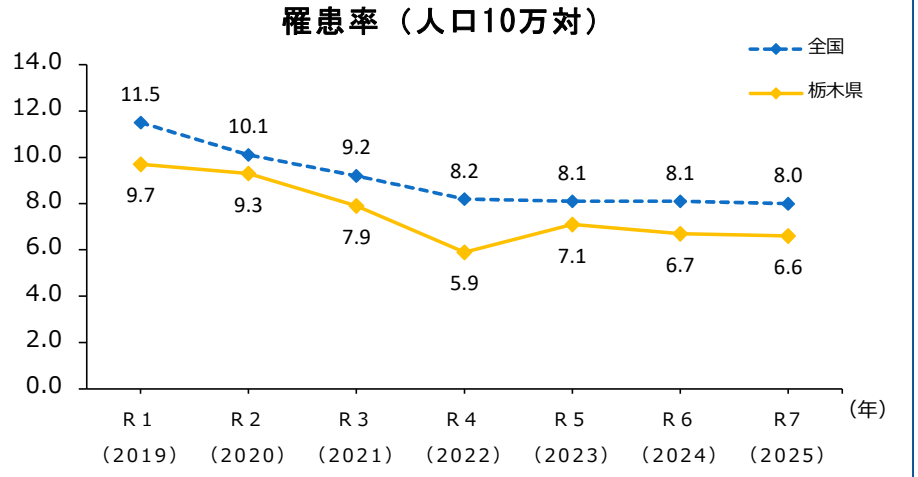
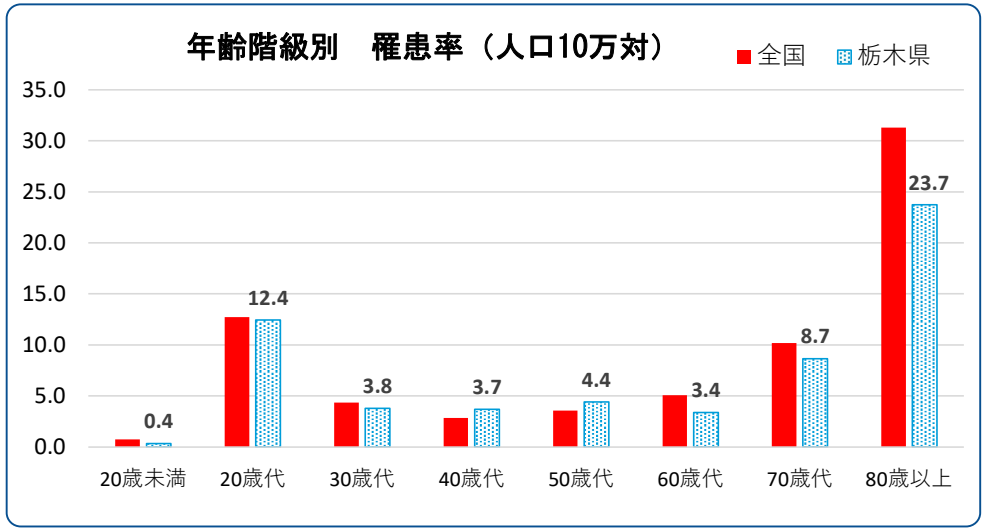
令和７年 新登録結核患者　罹患率・年齢階級別割合

・栃木県の令和７年の新登録結核患者数は124人（前年比3人減）、全結核罹患率は人口10万人対 6.6人（前年比0.1減）。
・全国・栃木県ともに結核低まん延国の水準である10.0以下を継続しており、栃木県は全国よりも低い状況にある。
（R７年順位(罹患率の高い順)：32位）。
・栃木県の年齢階級別の罹患率は、80歳以上が23.7と最も高い。全国と比較すると、40～50歳代の罹患率が高い。
・栃木県の年齢階級別の患者数は、前年と比較して高齢者はほぼ横這い、30歳代、60歳代では減少、40～50歳代では増加している。
・20～30歳代においては、外国生まれ患者の割合が多い状況にある。





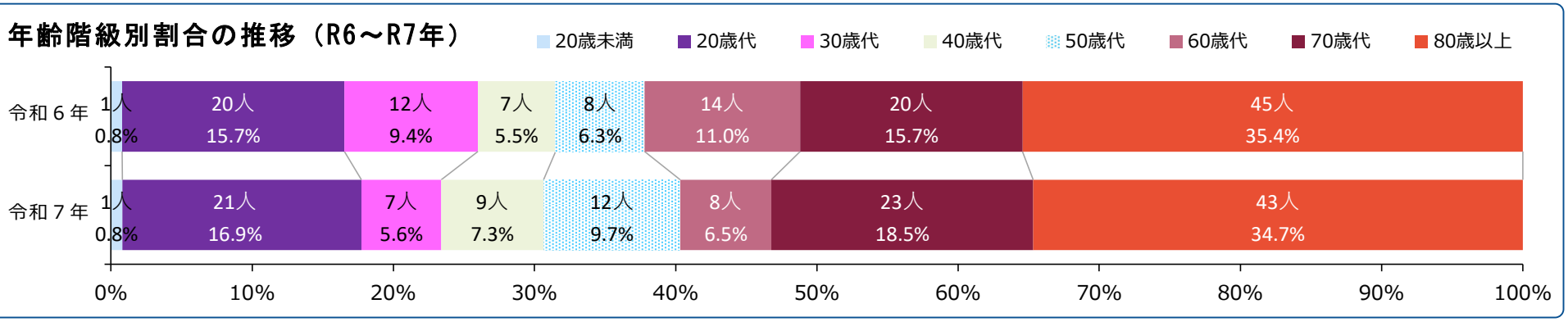


表1　新登録患者数及び全結核罹患率（2025年1月～12月）

	活動性結核（人）								潜在性結核感染症（人）*1（別掲）	全結核罹患率 *2
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	治療中	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他			
			総数	初回治療	再治療					
総数	124	95	42	42	0	40	13	29	45	6.6
男性	71	53	26	26	0	22	5	18	18	7.6
女性	53	42	16	16	0	18	8	11	27	5.7
宇都宮市保健所	27	22	11	11	0	7	4	5	12	5.3
県西健康福祉センター	3	3	2	2	0	1	0	0	1	1.9
県東健康福祉センター	12	11	3	3	0	7	1	1	6	9.1
県南健康福祉センター	40	25	13	13	0	8	4	15	14	8.6
県北健康福祉センター	25	23	6	6	0	14	3	2	6	7.1
安足健康福祉センター	17	11	7	7	0	3	1	6	6	6.9

＊1 潜在性結核感染症：結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。

＊2 全結核罹患率：1年間に発病した患者数（年間新登録患者数）を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和7(2025)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

表2　年末時登録者数及び登録率、有病率（2025年末時）

	登録者総数（人）	活動性結核（人）								不活動性結核（人）	活動性不明（人）	潜在性結核感染症（人）*1（別掲）		登録率 *2	有病率 *3
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性			治療中	観察中		
			総数	登録時 喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性・その他							
				総数	初回治療	再治療									
総数	275	94	75	33	33	0	31	11	19	175	6	33	10	14.7	5.0
男性	146	56	44	22	22	0	18	4	12	86	4	12	6	15.6	6.0
女性	129	38	31	11	11	0	13	7	7	89	2	21	4	13.8	4.1
宇都宮市保健所	64	23	19	10	10	0	5	4	4	38	3	10	4	12.5	4.5
県西健康福祉センター	20	3	3	2	2	0	1	0	0	17	0	1	0	12.4	1.9
県東健康福祉センター	22	10	10	3	3	0	6	1	0	12	0	3	2	16.7	7.6
県南健康福祉センター	95	30	21	11	11	0	8	2	9	63	2	10	3	20.4	6.4
県北健康福祉センター	44	19	17	4	4	0	10	3	2	24	1	4	0	12.6	5.4
安足健康福祉センター	30	9	5	3	3	0	1	1	4	21	0	5	1	12.1	3.6

＊1 潜在性結核感染症：結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。
＊2 登録率：年末時登録者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和7(2025)年10月1日現在の人口を用いて算出した。
＊3 有病率：年末時の活動性結核患者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和7(2025)年10月1日現在の人口を用いて算出した。